



株式会社北雄産業より寄付をいただきました

3月1日（月）、株式会社北雄産業（札幌市）の清水代表取締役副社長が来庁され、佐藤昌一代表取締役社長より、町の振興のためにと多額の寄付をいただきました。

株式会社北雄産業は、昭和63年3月に千軒地区へ函館福島工場を開設し、約30年間にわたり産業の発展に貢献していただくとともに、多くの雇用を生んでおり、町内の貴重な事業所の一つとなっております。

株式会社北雄産業に感謝申し上げますとともに、更なるご発展をお祈り申し上げます。



鳴海町長と清水代表取締役副社長（右）

大日本水産会水産功労者表彰（金融・保険・経済部門）



受賞された阿部さん

福島吉岡漁業協同組合組合長の阿部国雄さん（字白符）が、「令和2年度水産功績者」を受賞しました。

この賞は、日本唯一の水産業の総合団体である一般社団法人大日本水産会が主催するもので、水産業の振興と発展に功績のあった方に贈られる賞です。

阿部さんは、全国漁業信用基金協会副理事長（北海道支所運営委員長）の重責を担うなど、水産業へ尽力された功績が認められ、受賞となりました。

永年のご功績に感謝申し上げます。

福島海鮮カレーを味わう

2月26日（金）、町内の各小中学校において、学校給食に「福島海鮮カレー」が登場しました。

このカレーは、福島小学校の5年生が、総合的な学習の授業で「福島町のご当地グルメ」をテーマに考案したもので、株式会社大久吉田商店より無償提供していただいたイカと、タコを大ぶりにカットし、黒米を使用したご飯と合わせ、福島町のご当地カレーに仕立てました。

各教室からは「おいしい」の声があふれ、株式会社大久吉田商店の吉田隆悦代表取締役社長は「子どもたちに喜んでもらえて良かった。また協力したい」と話していました。

学校給食センターでは、今後も地元食材を活用し、安心安全な給食の提供に努めていきます。



給食を食べる子どもたち（福島中学校1年生）



提供された給食